

福島県立大沼高等学校
創立百周年記念事業実行委員会会長挨拶

皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

本校は、大正10年（1921年）、地域の熱望により、大沼実業補習学校として開設され、以来、営々と地域に役立つ人材として1万7千有余人の卒業生を送り出し、令和3年（2021年）に創立百周年を迎えることとなりました。これもひとえに、福島県、福島県教育委員会、会津美里町及び関係機関、地域の皆様、並びに卒業生の皆様のご理解とご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

さて、今回の大きな節目であります百周年を迎えるにあたりまして、学校、PTA、蜂苑同窓会が一体となり、記念行事及び記念事業を企画いたしました。記念行事としまして、①「記念式典」、②「記念大文化祭」、③「記念祝賀会」を、記念事業としまして、①「百周年記念碑の設置及び記念誌の発行」、②「南庭の再整備」（創立80周年記念事業として整備されたもの）、③「図書館利用のシステム化」を計画しております。

つきましては、同窓生、各企業、地域の皆様、関係者の方々に広くご寄付を募ることといたしました。世界中で新型コロナウイルスがパンデミックの猛威を振るっている状況で、かつ、出費多難な時期となってまいりましたが、多くのご支援、ご協力を賜りますよう衷心よりお願いを申し上げます。その際は、誠に勝手ながら、1口5,000円として、2口以上のご協力をお願いいたします。この寄付金については、税法上の優遇措置が受けられますようになっております。

なお、令和4年（2022年）には、本校は坂下高校と統合され、現在の大沼高校敷地に普通科4学級で新たに出発することとされていきますことをお知らせいたします。（新学校名等は未定です。）

結びに、皆様の今後益々のご健勝とご活躍をお祈りいたしますとともに、本校へのより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和2年10月吉日

福島県立大沼高等学校
創立百周年記念事業実行委員会
会長 白井一隆